

ちばけん

# 障害者社会参加推進センターだより

発行・編集 千葉県障害者社会参加推進センター

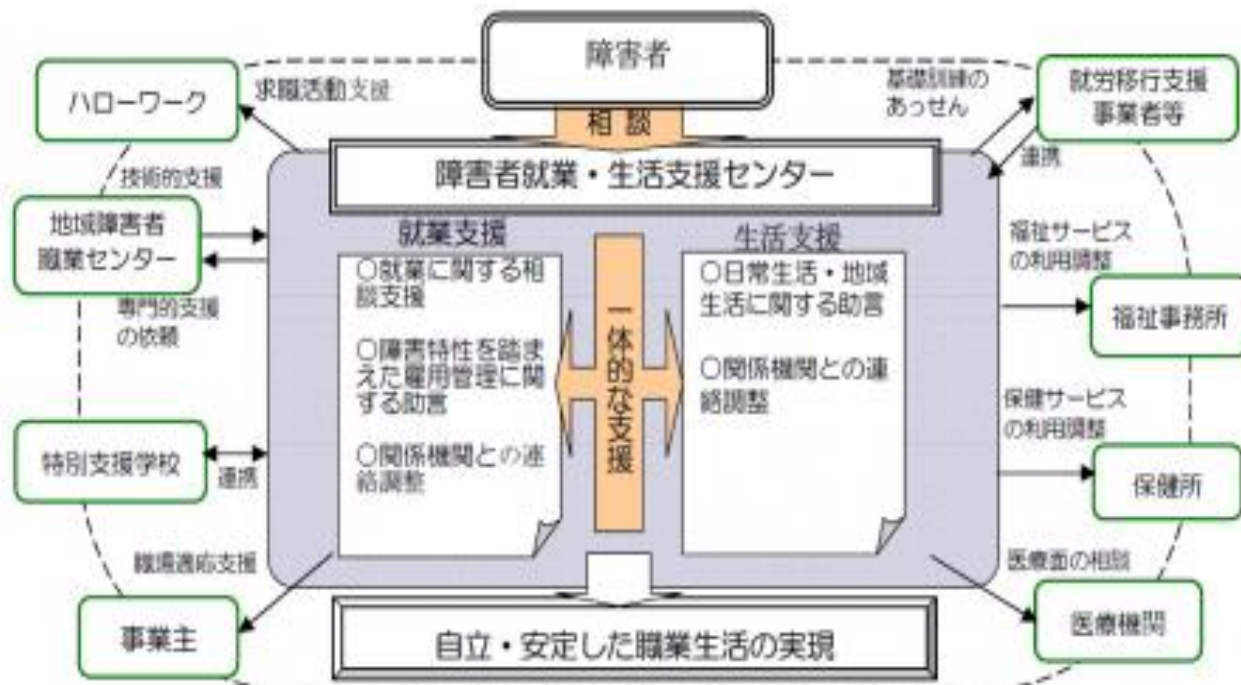
第18号

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3 千葉県身体障害者福祉協会内  
TEL 043-245-1571・FAX 043-245-1578 E-mail: bcg03245@nifty.com  
ホームページ: <http://homepage3.nifty.com/chibashinsyoukyou/>



今回は、千葉県の障害者就労・生活支援センターのご紹介をします。

障害者就労・生活支援センターは、就職を希望する障害のある人を対象に、身近な地域で、就業面の支援と生活面の支援を一体的に行うため、雇用、福祉、教育等の関係機関と連携しながら、障害のある人の就業及び就業に伴う生活に関する指導・助言、就業前準備訓練のあっせんなど、障害のある人の職業生活における自立を図るための支援を行っています。



費用 無料（ただし、利用に伴う交通費などは自己負担となります。）  
利用方法 最寄のセンターにお問い合わせください。

名 称	法人名	所在地
千葉障害者キャリアセンター	NPO 法人 ワークス未来千葉	千葉市美浜区新港 43 ☎043-204-2386 FAX043-246-7911
大久保学園	(福) 大久保学園	船橋市金堀町 499-1 大久保学園内 ☎047-457-7380 FAX047-457-4069
いちされん	NPO 法人 いちされん	市川市東大和田 1-2-10 市川市分庁舎 C 棟内 ☎047-300-8630 FAX047-300-8631
あかね園	(福) あひるの会	習志野市茜浜 3-4-6 ☎047-452-2718 FAX047-408-1050
ビック・ハート松戸	(福) 実のりの会	松戸市西馬橋幸町 117 ㊿-ル松戸 109 ☎047-343-8855 FAX047-343-8860
ビック・ハート柏	(福) 実のりの会	柏市柏 3-6-21 柏ビル 302 ☎04-7168-3003 FAX04-7168-3006
はーとふる	(福) はーとふる	野田市鶴奉 7-1 野田市役所内 ☎04-7124-0124 FAX04-7124-0124
就職するなら明朗塾	(福) 光明会	佐倉市鎚木仲田町 9-3 ☎043-235-7350 FAX043-235-7351
香取就業センター	(福) ロザリオの聖母会	香取市高萩 1100-2 ☎0478-79-6923 FAX0478-75-1688
東総就業センター	(福) ロザリオの聖母会	旭市野中 3825 ☎0479-60-0211 FAX0479-60-0212
山武ブリオ	(福) ワーナーホーム	大網白里市細草 3221-4 ☎0475-77-6511 FAX0475-77-3399
長生ブリオ	(福) ワーナーホーム	茂原市六ツ野 2796-40 ☎0475-44-4646 FAX0475-44-7798
ピア宮敷	(福) 土穂会	いすみ市岬町桑田 341-1 ☎0470-87-5201 FAX0470-87-7801
中里	(福) 安房広域福祉会	館山市中里 291 ☎0470-20-7188 FAX0470-28-2080
エール	NPO 法人 ぽぴあ	木更津市中央 1-16-12 サンライズ 中央 1F ☎0438-42-1201 FAX0438-25-5250
ふる里学舎地域生活支援センター	(福) 佑啓会	市原市今富 1110-1 ☎0436-36-7762 FAX0436-36-7612

## 精神障害者家族会の活動

NPO 法人千葉県精神障害者家族会連合会

理事 高澤 三津男



私たちの組織は、現在、千葉市内に事務所を置き、県内39家族会で構成され、家族会員は約1,200名です。目的は、精神障害者が地域で、その人らしく安心して暮らせる社会を実現することであり、それを目指して「支え合い、学び合い、働きかけ」を行っています。財源は会員の年会費と補助金等で賄われています。活動については、当面の課題はもとより、先輩の手掛けた活動の継続、行政や他団体からの要請にも配慮して各種の活動を進めています。これらは精神保健、医療、福祉、その他に大別できます。諸制度に関わる主な活動は、上部団体の全国精神保健福祉会連合会（通称、みんなねっと）と連携して行動しています。

また、精神障害者については、日常的に服薬している人が多く、体調の変化や薬の副作用などによる生きづらさを抱えて生活しています。そのため家族としても医療には関心を持っている人が多く、家族会活動を通じて専門家の話を聞いたり、情報交換などを行っています。

家族会の状況については、毎年2月に会長会を開催し、そこでは事前に依頼した家族会現況調査票を集約して、話会いを行っています。それは新年度の活動計画策定に反映されています。その様な経過の中で私の関心が強かったものを以下に述べます。

- 1 医療費助成への取り組み** 医療と密接な関係にある精神障害者を未だに重度心身障害者医療費助成制度に含めていない現状を早く改善していただきたい。その思いで初めて私は請願署名活動をしました。昨年10月より本年1月まで、公民館のダンスサークルや中学の同窓会、隣近所など機会ある度に署名のお願いに走り、ときには辛い思いもありました。各家族会の努力と皆様方のご協力により1月末で5,680筆が集まりました。1月16日（火）には千葉家連役員と家族会有志24名が千葉駅前街頭署名活動を行い、ご通行中の皆様から請願署名175筆をいただきました。その後、県庁に向かい、知事あて要望書に関係団体からの賛同署名を付けて提出いたしました。現在、県議会議長あての請願書は提出に向け準備中です。
  - 2 家族会の強化・活性化への取り組み** 家族会でも高齢化が進み、会長会での話では、若い家族会員が増えない、役員のみ手がないなどの声が多い。これまでの取り組みでは、県内ブロック相互交流研修会、家族による家族学習会等の重要性は増しています。「単位家族会活性化のための交流活動」が新たに加わり、その相乗効果が期待されます。また、親なき後の自立プラン研修会は平成28年、29年の2か年にわたって千葉県内15箇所で開催された。参加者総数975人、その内非会員家族数505人の参加があり、孤立していた家族も多数参加されたと考えられます。
  - 3 JR交通運賃割引制度の実現への取り組み** 上部団体と連携し、全国で約62万筆の請願署名を集め国会に提出しましたが、平成28年5月、関係委員会で審議未了、不採択となりました。29年4月、衆参両議院議長あてに、全国都府県連の代表者名で、再度請願書を提出しましたが、残念ながら、採択されませんでした。国レベルでは、一部私鉄で運賃割引が実施されていますが、全国的な改善には至っていません。引き続き粘り強く働きかける必要があります。
- 今後は、高齢化に伴う障害者と高齢の親との生活実態や地域包括ケアシステム構築の進捗状況などにも注目する必要があると考えています。

## 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会です！ ～女性部訓練教室のご紹介～

千葉県視覚障害者福祉協会は2017年度より社会福祉法人格に移行しました。

これに伴い社会福祉法人愛光が「視覚障害者総合支援センターちば」でおこなってきた事業の移管を受けました。現在は従来の千葉県からの受託事業や自主事業である広報活動、福祉大会開催事業、同行援護事業所のぞみの運営に加えて、情報提供施設(点字図書館)、IT支援、生活支援、「相談支援事業所アイサポート」、「就労支援B型事業所ワークショップ四街道」等を運営しています。また、補装具や日常生活用具、その他、家電や便利グッズの取り扱いを本格的にはじめました。これまで以上に利用者目線の福祉サービスを目指していきたいと考えています。

さて、以前から千葉県からの委託を受けておこなっていた中で「視覚障害者社会生活訓練教室



開催事業」の中で、主に視覚障害女性を対象とした訓練教室をおこなってまいりました。今年5月31日(木)にパレット柏において、暮らしと生活のマナーと銘打って「折り紙講座」を行いました。最初に四角や三角を折っていき、一旦広げてから折り線に沿って折り込んでいくというやり方で、「箸袋」「箸置き」「楊枝入れ」の3点を折りあげました。参加者は総勢31名。恩田奈津子先生の明るくわかりやすい説明を聞きながら、和気

藹々と楽しく折り進めました。サポートの上野京子さんが、安価できれいな千代紙をたくさん用意してくださり、作品もより美しく仕上がっていました。来客の際のおもてなしや家庭行事等できっと活躍することでしょう。今年度はもう一度、11月頃に柏で折り紙の講座を開催する予定です。



見えないからと折り紙をあきらめ

ていた方にも是非参加していただき参加者の輪を広げていければと思います。

7月からは革細工講習会も始まります。2回の講習で、手帳カバーや小銭入れ、杖のケースなど思い思いの作品を作成します。1回目は、革に好きな型を木槌等を使いながらトントンと打ち込んでいきます。花の型をたくさん押ししてお花畑のようにしたり、英字を押ししてイニシャルを入れたりします。そして色付けをします。講師や助手の方、ヘルパーさんのお手伝いをいただきながらグラデーションをつけたりしています。2回目は縫製です。縁をかがって縫い合わせて完成です。自分で作ったものは買ったものとは違い一段と愛着がわいてくるようです。こうした活動を継続しながら、これからもたくさんの皆さんに楽しみながら情報交換をしていただけるような機会を作っていきたいと考えています。